

セアカゴケグモにご注意!!

セアカゴケグモとは・・・

- 生体のメスは体調15mmぐらいで、脚を広げると30mm程度になる。身体は黒色で、腹部背面によく目立つ**赤色の模様**がある。腹部下面に「砂時計」の形をした薄赤色の斑紋があり、これがゴケグモ族の特徴である。成熟すると黒色から茶色がかかり、**赤い模様**も薄くなる。
- オスの体長は、3～5mmくらいである。褐色がかかり腹部背面には白い斑紋がある。成熟すると、頭部から出ている触肢の先が丸く膨らんでくる。
- 未成熟のクモは、メスはオスと似ているが、成長するにつれ腹部背面にある白い模様が**赤く**なってくる。
- 攻撃性はなく、驚かされると死んだふりをするなどおとなしい性質なので、素手で捕まえようとしない限り、咬まれることはほとんどありません。



生息場所

巣を作り、繁殖するために日当たりがよく暖かい場所。適当な隙間がある場所を好みます。

- (例)
- ・側溝の内部や、その網蓋の隙間。
 - ・フェンスの基礎部。
 - ・花壇のブロックの内側。
 - ・自動販売機やエアコン室外機等の機器と壁との隙間。

駆除方法

発見した場合はクモに直接、市販されている殺虫剤を噴霧するか、靴で踏みつぶして下さい。なお、卵のうは殺虫剤が効きにくいので踏みつぶすか、焼却して下さい。

※発見しても、素手で捕まえたり、触ったりしないで下さい。

咬まれた時の処置

毒の主な症状は痛みです。他に発汗、発熱、発疹が起こる場合があります。全身症状を示す人はごく稀ですが、万一咬まれたら余分の毒を温水や石鹼水で洗い落とし、できるだけ早く医療機関で診察を受けてください。